

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	太白区西中田公園等有料運動施設を含む都市公園	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会	
3 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 83,226人(前年度比 99.4%) 令和4年度 83,752人 令和3年度 70,979人	
	《事業》 太白区内の有料運動公園施設における通年管理事業	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 33,820千円(33,820千円) ・ その他市が負担した費用 0千円(0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円(0千円) ・ その他収入 0千円(0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 通年、受付窓口アンケート用紙と投書箱を設置してアンケートを実施している。	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	人員配置を適正に行い、事故発生時等の対応体制を構築している。	30/30
III 施設・設備の維持管理	広範囲にわたる施設を適正に管理している。点検や除草など十分に実施し、快適な状態を保っている。施設修繕等について太白区公園課(秋保総合支所建設課)と連絡・相談を適切に行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者アンケート回答件数の増加に努め、寄せられた意見をコミュニケーションボードに掲示している。マニュアルやスタッフミーティングの活用により、十分にサービス水準が確保されている。	28/28
V 施設固有の基準	花壇やプランターを季節ごとに植え替えており、季節感が感じられる。地域の町内会との連携も十分に図っている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>利用者の安全・快適性を第一とした施設運営に取り組んだ。施設の基本方針を施設内に掲示・周知し、設置目的に則り「地域住民の健康増進の場」となるよう運営した。また、当協会のホームページやパンフレット等で、施設利用に関する情報提供を行うとともに、テニスボール販売とレンタルラケット事業では、のぼり旗や掲示物でアピールするなど、利用促進を図りながらサービス向上に努めた。</p> <p>個人情報管理責任者を施設チーフとし、書類は鍵のかかる書庫に保管し、パソコンはチェーンロックで固定するなど、個人情報等の適切な取り扱いに留意した。また、運動施設公園等のチーフが参加する担当者会議を実施し、ヒヤリハットの共有及びKY訓練、事故防止研修会を実施し、安全意識向上を図っているほか、コンプライアンス意識の向上を図るため、「倫理・サービスに係るセルフチェック」を年2回実施した。</p> <p>全職員に日本公園施設業協会主催の遊具の日常点検講習会の受講を義務付け、巡回時にはマニュアルに基づき点検を行っている。軽微な不具合は職員自らが修繕し、その他修繕及び危険木（高木等）は所管課に報告を行い、安全対策を講じるなど適切に対応している。また、樹木の繁茂による死角ができないように適切な剪定を行い、見通しを確保している。無人施設は週2回巡回を実施し、事故や犯罪防止に努めるとともに、除草清掃では委託と直営を組み合わせることで快適性の向上を図ることができた。</p> <p>太白公園、西中田公園、中田中央公園の周辺町内会との連携を密にして、地域住民からの声に耳を傾け、いただいた要望等を公園管理に役立てることができた。また、袋原地区連合町内会との連携により、中田中央公園に隣接する袋原コミュニティセンターにて、地域住民を対象とした「樹木剪定講習会」を開催したほか、西中田公園に隣接する西中田小学校との協働による花壇づくりを実施し、地域貢献・環境美化に取り組んだ。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>こまめな除草や定期的な点検を行い、施設全体を適正に管理している。また、所管課との連携により施設の不具合について迅速に対応している。利用者の声を取り入れるよう利用者アンケートに力を入れ、研修の実施やマニュアルの活用により職員の接遇にも十分に取り組んでいる。自主事業として、施設内の町内会を対象とした剪定講習会の実施や施設に隣接する小学校と連携した花植え作業を行うなど、指定管理者の得意分野を活かした地域貢献の取り組みを実施していることも評価できる。</p>	<p>S</p>

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園管理課